

中京中だより

学校通信 No.10 通巻186号
令和4年3月1日



「さらなる飛躍」

校舎周辺の木々の芽も少しずつ膨らみ、春の訪れを感じる季節となりました。3月は一年のまとめの月・しめくくりの月とともに、来年度への準備の月でもあります。3年生の皆さんは、9年間の義務教育を終え、本校を巣立っていく日が近づいてきました。

中京中学校では、教育目標の柱の一つに「キャリア教育」をあげています。「キャリア教育」とは、「社会で必要な力をつける」ということです。3年生の皆さんは、中学校3年間で学力はもちろん社会に出てから必要な力を身につけることができました。部活動や学校行事、また、友達との関係の中で、色々な思い出を作ることができたと思います。その一つ一つが、これからの社会の中での「生きる力」となってくれると思います。特に、3年生のみなさんは、気持ちの良い挨拶ができる学年でした。みなさんと言葉を交わすたびに清々しく、学校のリーダー的な存在として立派な姿を沢山見せてくれました。大正時代の詩人である高村光太郎が著した詩集「道程」に、「僕の前に道はない。僕の後ろに道はできる。」という一節があります。その意味は「自らの進む道は自分の力で切り拓いていき、その歩みが人生という一本の道となる。」ということです。多様化・複雑化する社会の中で、この「生きる力」をもとに、自らの進む道を自分の力で切り拓いてください。残りわずかとなった中学校生活を有意義に過ごし、中京中学校の卒業生であることに自信をもって、ますます飛躍し、有終の美を飾ってほしいと思います。

また、1・2年生の皆さんは、それぞれ進級し、中堅・最高学年として、中京中学校の新しい歴史を創る立場になります。3年生からの「バトン」をしっかりと受け取り、それぞれの学年の自覚と責任をもち、学校を引っ張ってくれることを期待しています。

さあ、今年度もあと少しです。来年度に向かってさらなる飛躍を誓いましょう。

校長 高田幸信

春季休業

3月22日
～
4月5日

4月の予定 6日(水) 着任式・始業式
7日(木) 第74回入学式
午前10時開式 本校体育館にて

◆ 4月後半に家庭訪問があります。
25日(月)からを予定しています。



日	曜	3月の行事予定	給食
1	火		○
2	水	代議・専門委員会⑤	○
3	木		○
4	金		○
5	土		
6	日		
7	月	3年公立中期選抜事前指導(6限)	○
8	火	公立中期選抜学力検査	○ 3年×
9	水	3年球技大会(3, 4限)	○ 3年×
10	木	2・3限 3年生を送る会	○ 3年×
11	金	3年美化活動(2, 3限)	○ 3年×
12	土		
13	日		
14	月	式予行(2限) 午後 卒業式準備(1, 2年) 部活動停止	○ 3年×
15	火	令和3年度第73回 卒業証書授与式(10時開式)	×
16	水		×
17	木	公立中期選抜合格発表	×
18	金	令和3年度修了式	×
19	土		
20	日		
21	月	春分の日	
22	火		
23	水		
24	木	公立後期選抜学力検査	
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	公立後期選抜合格発表	
29	火		
30	水	離任式(11時開式)	
31	木	部活動停止	

R3 保護者アンケート(12月)

	質問項目	7月実現度	12月実現度
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	4.8	4.8
2	子どもは授業をしっかり受けている。	5.4	5.5
3	学校の先生はわかりやすい授業をしている。	4.5	5.3
4	校内の学習環境は整備されている。	5.1	5.0
5	ホームページや学校だよりで、学校の様子がよくわかる。	4.9	5.4
6	学級通信で、学校やクラスの様子がよくわかる。	4.8	4.9
7	子どもは遅刻しないように意識して登校している。	5.9	6.1
8	子どもは、学校から発行されたプリントは確実に保護者に渡している。	5.2	5.2
9	子どもは、学校行事に積極的に参加している。	5.7	6.1
10	子どもは、困ったことや悩み事を相談できる友人がいる。	5.0	5.0
11	子どもは、部活動に積極的に参加している。	5.7	5.7
12	子どもは毎日家庭学習をしている。	5.5	5.7
13	子どもは、読書が好きだ。	4.2	4.5
14	保護者として午後11時には、寝よう指導している。	4.9	4.8
15	保護者として、朝食をとらせて登校している。	6.4	6.5
16	保護者として、学校や担任の先生に気楽に相談できる。	4.0	4.9
17	保護者として、安心して子どもを学校に行かせている。	5.3	6.0
18	子どもは、家庭で「おはよう」や「おやすみ」のあいさつができる。	5.8	6.0
19	家庭で、子どもとのふれあいや対話を持つように努めている。	6.2	5.8
20	子どもが携帯電話やスマートフォン、ゲーム機、インターネットを使う場合、家庭での約束を守らせている。	4.5	4.7

アンケート結果から

7月と同様に、今回もFormsを使って、保護者アンケートを提出していただきました。その保護者アンケートの集計結果をまとめました。

昨年度は、コロナの影響による臨時休業があったため、アンケート項目を例年の20から26に増やしましたが、今年度は、例年通り20の項目に対して4段階で評価していただきました。「よく出来ている」を7点、「大体出来ている」を5点、「あまり出来ていない」を3点、「出来ていない」を1点で計算をしました。色がついている項目が平均点以上です。

7月の結果と比べると、ほとんどの項目において実現度が高くなっています。特に高い実現度を示しているのは、「7子どもは遅刻をしないように意識して登校している」「9子どもは、学校行事に積極的に参加している」「11子どもは、部活動に積極的に参加している」「15保護者として、朝食をとらせて登校している」「17保護者として、安心して子どもを学校に行かせている」「18子どもは、家庭で「おはよう」や「おやすみ」のあいさつができる」でした。

ここからは、お子達と対話することで、望ましい生活習慣を身に付けたり、ルールを守ろうとする規範意識を高めたりできるように、各ご家庭で働きかけていただいている様子がうかがえます。また、生徒たちが学校行事や部活動に積極的に取り組んでいることもうかがえます。

「1子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」「6学級通信で、学校やクラスの様子がよくわかる」「13子どもは、読書が好きだ」「14保護者として午後11時には、寝るように指導している」「16保護者として、学校や担任の先生に気楽に相談できる」「子どもが携帯電話やスマートフォン、ゲーム機、インターネットを使う場合、家庭での約束を守らせている」の項目については、7月に比べると実現度が高くなっている項目は増えているが、相変わらず実現度が低くなっています。今年度もコロナ禍のため、学校行事が中止や規模の縮小などが要因に考えられる。コロナ禍の中、どのように工夫して魅力のある学校にしていくか、朝読書の取組が、家での読書にどのように繋げていけるかが今後の課題である。また、SNSのトラブルや遅効なども本校の課題である。家庭と学校が一体となって、取り組んでいく必要があると考える。

今後、コロナウィルスの感染急拡大の状況を見ながら、保護者からいただいたご意見を参考に、教育活動、学習環境の整備をはじめ、一つひとつ丁寧に取り組んでまいります。今後の課題はまだまだ残っていますが、保護者の皆さまには、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。